



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月23日

上場会社名 カゴメ株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 2811 URL http://www.kagome.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 秀訓
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション本部IR部長 (氏名) 曾根 智子 (TEL) 03-5623-8501
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	51,491	18.2	4,225	35.7	4,487	33.3	3,525	113.9
24年3月期第1四半期	43,579	△5.8	3,113	16.1	3,367	19.4	1,648	△7.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3,803百万円(68.3%) 24年3月期第1四半期 2,260百万円(385.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	35.44	—
24年3月期第1四半期	16.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	166,751	96,007	56.0	939.65
24年3月期	148,207	92,815	61.8	920.81

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 93,462百万円 24年3月期 91,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	18.0	18.0
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	18.0	18.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	107,000	13.4	8,000	40.1	8,200	36.2	5,600	85.6	56.30
通期	195,000	8.3	10,000	18.1	10,400	12.9	6,500	54.1	65.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料7ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	99,616,944株	24年3月期	99,616,944株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	151,616株	24年3月期	151,463株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	99,465,416株	24年3月期1Q	99,466,184株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6～7ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参 考)

平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	94,000	11.1	8,100	20.8	8,400	19.3	5,400	28.6	54.29
通期	172,000	6.3	10,800	3.2	11,300	2.0	7,100	46.8	71.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. サマリー情報（その他）に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
(4) 追加情報	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	14
(5) セグメント情報等	14
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	18
(7) 重要な後発事象	18
4. （参考）ハイライト情報	19
(1) 主要な経営指標の推移	19
(2) 主な当社グループの状況及び業績	20
(3) 四半期連結貸借対照表	22
(4) 四半期連結損益及び包括利益計算書	24
(5) 四半期連結株主資本等変動計算書	25
(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	27
(7) 販売費及び一般管理費明細	29
(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損及び評価損明細	29
(9) 有価証券関係	30
(10) セグメント別売上高	31
(11) 四半期損益情報	32
(12) セグメント売上高及びセグメント利益	33
(13) 四半期個別貸借対照表	34
(14) 四半期個別損益計算書	36

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～6月30日)の日本経済は、東日本大震災からの復興需要など生産活動や個人消費の回復も伝えられる一方、欧米諸国の財政不安や景気の低迷により長期化する円高の影響を受け、不安定な状況が続きました。

当社にとっては中期経営計画の最終年度であり、引き続き「国内既存事業での新たな需要創造」、「新たなチャネル開発」、「海外におけるマルチリージョナルな事業展開」による「売上の再成長」を最重点の課題として取り組んでまいりました。中でも国内においては、マーケティング力の強化に努め、震災を経て意識が高まった「共助の絆」と、地域の特長を全国に広める「地産全消」を重要なマーケティングテーマに設定し、活動してまいりました。

これらの活動の成果と、前年同期は東日本大震災に伴い供給力が低下していたこと、及び本年2月にトマトジュースに含まれる成分にメタボリックシンドロームを予防する効果があると報道された影響が継続し、トマトジュースをはじめとした関連商品の販売が伸長したことなどにより、売上高は前年同期を上回りました。

利益面につきましては、トマトジュースの販売が好調であったことや、生鮮トマトの市況が好影響したことなどにより、売上原価率が前年同期比2.2ポイント低下いたしました。一方、震災により広告や店頭での販売促進活動を十分に行うことができなかつた前年同期に対し、当第1四半期連結累計期間は積極的な活動を行ったため、広告宣伝費は8億42百万円増加(P.29)し、売上高に対する販売促進費の割合は前年同期比1.1ポイント増加(P.29)いたしました。その他の費用も震災影響の反動を受け、概ね増加いたしました。期初における計画に対しては予定通りに推移いたしました。なお特別利益として、保有不動産の売却による固定資産売却益、子会社のいわき小名浜菜園(株)に対する東京電力(株)からの賠償金である受取補償金、ポルトガルの関連会社の株式を追加取得し連結子会社化した際に生じた負ののれん発生益を計上しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結の売上高は、前年同期比18.2%増の514億91百万円、営業利益は前年同期比35.7%増の42億25百万円、経常利益は前年同期比33.3%増の44億87百万円、四半期純利益は前年同期比113.9%増の35億25百万円となりました。

セグメントの業績の概況は、次の通りであります。

<国内コンシューマー事業>

本年3月より「Think GREEN KAGOME ひとくちから、未来を考える。」と題したキャンペーンを開始いたしました。東日本大震災を契機として、自然や農に深く関わってきた当社の事業活動の価値を再確認する一方、未来へ向けた社会・食・地球環境の持続性のために、もっと深く行動する必要性も認識いたしました。加えて震災後「絆」に、「共に助け合う」という新たな価値を感じるようになった社会や生活者と一体となって考えていく姿勢が重要になっております。本年度の国内事業は「Think GREEN KAGOME」キャンペーンを通じて、当社の活動を進化させるとともに、生活者とのコミュニケーションに積極的に取り組んでまいります。

国内コンシューマー事業の売上高は、前年同期比20.5%増の397億98百万円(P.31)となりました。各事業別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリにつきましては、前年同期の供給制約からの回復に加え、トマトジュースの販売量が大きく伸びました。メタボリックシンドロームを予防する効果があるという報道の影響が要因であります。店頭での活動におきましても「トマトフェア」などの露出機会を増やしたことで、その効果を継続させることができました。

「野菜一日これ一本」シリーズもトマトへの追い風に加え、本年度も国民的人気を得ている女性アイドルグループAKB48（エーケービー フォーティーエイト）をイメージキャラクターに起用し、野菜をモチーフにした正義の味方「バランス戦隊ベジレンジャー」のCMなどを通じて、商品特徴の浸透とブランドロイヤリティの向上を図り、好調に推移いたしました。

また「野菜生活100」シリーズにおきましては、重点マーケティングテーマ「地産全消」を象徴する商品「野菜生活100 瀬戸内レモンミックス」や「野菜生活100 沖縄シークワーサーミックス」という、地域色が豊かで季節感の溢れる期間限定商品が好調に推移いたしました。「野菜生活家族」というテーマで展開した広告も、大切な人に健康でいてもらいたいという「思いやり」の価値提案に対し、好評をいただいております。

本年3月に発売いたしました新ブランド「カラダNEXT」シリーズは、バランスの取れた食生活応援を目的に、野菜に加えて大豆や穀物をブレンドし三大栄養素を効率良く摂取することができる価値を提案し、市場定着に努めました。

これらの活動の結果、野菜飲料市場は前期より再成長のトレンドを継続させることができしております。

乳酸菌カテゴリにつきましては、女性から支持が高い浅野温子さんをキャラクターに起用したCMを通じ、「朝、スッキリ」という価値と共に、「夜、飲んでね!」という飲用シーンの訴求を行いました。その結果、低カロリータイプ「植物性乳酸菌ラブレ Light」がラブレシリーズの新たな柱に育ち、シリーズ全体を牽引しております。

その結果、飲料事業の売上高は、前年同期比23.3%増の257億68百万円(P.31)となりました。

② 食品事業

食品全体では前年同期と同程度の売上水準となりました。前年同期に震災の影響により休売しておりました缶容器の商品「基本のトマトソース」やパスタソースの供給を再開している一方で、トマトケチャップやソースなどの基礎調味料は微減となりました。本年2月に発売した新商品「イタリアンつゆ」や「タコライスソース」など、メニュー提案型のトマト調味料を通じ、トマトを使用した新たなメニューの育成を継続しております。

その結果、食品事業の売上高は、前年同期比0.2%増の69億71百万円(P.31)となりました。

③ ギフト事業

前年同期は震災により「フルーツジュースギフト」、「野菜飲料ギフト」といった主力商品の生産供給に支障をきたしましたが、当第1四半期連結累計期間は需要期である中元期に向けた出荷が順調に始まりました。百貨店をはじめ、量販店・コンビニエンスストアにおける採用比率も高まり、好調な配荷・アイテム導入を果たしております。

その結果、ギフト事業の売上高は、前年同期比8.8%増の23億62百万円(P.31)となりました。

④ 生鮮野菜事業

前年同期に被災した子会社のいわき小名浜菜園(株)が復旧したことに加え、生鮮トマトの相場全体が高騰したことにより当社の生鮮トマトへの需要が高まり、好調に推移いたしました。更に販売促進の面では、トマトジュースなどと合わせた「トマトフェア」や「カゴメフェア」による店頭展開の機会も増加しており、生鮮トマトも核となるアイテムとしてフェアを牽引しております。

その結果、生鮮野菜事業の売上高は、前年同期比44.7%増の29億86百万円(P.31)となりました。

⑤ メディア通販事業

前年同期は震災により主力商品である「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」の供給に大きな支障をきたしましたが、商品供給力の回復後は、一時中止しておりました広告宣伝活動を再開させるなど回復に努めた結果、当第1四半期連結累計期間も好調に推移いたしました。特に「毎日飲む野菜」についてはシリーズ累計販売本数が2億本を突破し、iTQi（国際味覚審査機構）「シェフとソムリエが贈る食品・飲料品アワード」において最高位“三ツ星”を受賞するなど、ヒット商品に育っております。

その結果、メディア通販事業の売上高は、前年同期比83.8%増の17億9百万円(P.31)となりました。

<国内業務用事業>

トマトを原料とした商品を中心に、総じて好調に推移いたしました。本年1月に発売いたしました新商品である、ディップで野菜を楽しむソース「トマみそ」や「パーニャカウダ」の市場定着に向けたメニュー提案活動を継続すると共に、顧客毎のニーズに応じた営業活動の強化にも取り組みました。

その結果、業務用事業の売上高は、前年同期比9.1%増の62億25百万円(P.31)となりました。

<国内その他事業>

運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業、原材料販売などをあわせた国内におけるその他事業の売上高は、前年同期比12.8%増の35億91百万円(P.31)となりました。

<海外事業>

海外事業の売上高は、前年同期比15.2%増の51億31百万円(P.31)となりました。各地域別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 米国

米国子会社であるKAGOME INC. は、大手顧客向けの出荷が順調に推移いたしました。

その結果、米国における売上高は、前年同期比7.7%増の27億31百万円(P.31)となりました。

② 欧州

依然として欧州市場の景気回復の兆しは見えませんが、イタリア子会社であるVegitalia S.p.A. は、売上高が前年同期水準で推移し、前期に固定資産を減損した影響もあり利益は改善されました。

その結果、欧州における売上高は、前年同期比5.4%減の3億49百万円(P.31)となりました。

③ アジア

台湾可果美股份有限公司は、長雨による影響を受け、売上高が減少いたしました。可果美(杭州)食品有限公司は、売上高が前年同期水準で推移し、前期に固定資産を減損した影響もあり利益は改善されました。

その結果、アジアにおける売上高は、前年同期比6.6%減の5億60百万円(P.31)となりました。

④ 豪州

豪州子会社であるKagome Australia Pty Ltd. におきましては、雨量が多かったものの大規模な洪水には至らず、前年同期と比較してトマトの収穫量と加工品生産量が大きく増加いたしました。

その結果、豪州における売上高は、前年同期比57.2%増の14億89百万円(P.31)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、主に資金調達手段の確保を目的に資金調達枠を増額したことやポルトガルの関連会社を連結子会社化したことなどにより、財政状態に変動が生じました。

総資産につきましては、前期末に比べ185億43百万円増加いたしました。

流動資産につきましては、前期末に比べ158億57百万円増加いたしました。

主な流動資産の変動は、「現金及び預金」が68億20百万円、「受取手形及び売掛金」が57億円、「商品及び製品」が54億20百万円それぞれ増加し、「有価証券」が31億97百万円減少したことによります。

固定資産につきましては、前期末に比べ26億85百万円増加いたしました。

主な固定資産の変動は、「有形固定資産」が39億99百万円、「無形固定資産」が81百万円それぞれ増加し、「投資その他の資産」が13億95百万円減少したことによります。

負債につきましては、前期末に比べ153億50百万円増加いたしました。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」が46億65百万円、「短期借入金」が90億75百万円、「未払金」が17億39百万円それぞれ増加したことによります。

純資産につきましては、前期末に比べ31億92百万円増加いたしました。

主な純資産の変動は、剰余金の配当17億90百万円と、四半期純利益35億25百万円により「利益剰余金」が17億34百万円増加したこと、「為替換算調整勘定」が7億46百万円、「少数株主持分」が13億18百万円それぞれ増加し、「その他有価証券評価差額金」が2億78百万円、「繰延ヘッジ損益」が3億28百万円それぞれ減少したことによります。

この結果、自己資本比率は56.0%、1株当たり純資産は939円65銭となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物は、221億17百万円となり、前期末比で45億68百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億45百万円の純収入となりました。この主要因は、税金等調整前四半期純利益が53億68百万円となったこと、減価償却費が12億14百万円となったこと、仕入債務が44億95百万円増加したこと（以上、キャッシュの純収入）、売上債権が44億53百万円増加したこと、賞与引当金が12億95百万円減少したこと、未収入金が10億69百万円増加したこと（以上、キャッシュの純支出）、法人税等の支払により31億30百万円を支出したことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億43百万円の純支出となりました。この主要因は、定期預金の預入により100億円を支出したこと、定期預金の払戻により100億円の収入となったこと、有価証券の売却により13億6百万円の収入となったこと、固定資産の取得により18億4百万円を支出したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、31億74百万円の純収入となりました。この主要因は、短期借入金の純増減により50億90百万円の収入となったこと、配当金の支払により16億95百万円を支出したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本年7月12日に公表いたしました「第2四半期業績予想および通期業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、業績予想を修正しております。

第2四半期以降は、引き続き中期経営計画の重点課題に取り組むとともに、新たな課題として「グローバルBCMづくり」、「企業市民としての継続的な社会貢献」、「多様性への対応」、「株主への利益還元」も加え、中期経営計画の完成を目指してまいります。

<国内コンシューマー事業>

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、確かな再成長を果たせている野菜飲料市場に対し、トップブランドとして更なる需要創造に取り組んでまいります。野菜飲料のマーケティングに健康長寿という視点を組み込んだ「三世代飲料」の展開を継続的に行い、お客様個々の健康期待に対応した当社ならではの商品を拡充すると共に、既存商品の価値向上や新たな売り方の開発に取り組んでまいります。そのために季節感に溢れ、原材料産地に特徴のある商品提案を継続いたします。

また本年7月には植物性バランス栄養飲料「カラダNEXT」シリーズをリニューアルし、引き続き育成してまいります。需要が高まっているトマトジュースにつきましては、発売80年目に合わせた販売促進活動を行うと共に、研究成果に基づいた価値の伝達にも努めてまいります。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、本年3月に発売いたしました「野菜生活100 ヨーグルトサラダ」の育成と、「植物性乳酸菌ラブレ菌」の機能価値（腸内環境改善）をお伝えする活動を継続展開してまいります。

② 食品事業

「トマトケチャップ」や「基本のトマトソース」を使用した洋食メニューの提案を行なってまいります。

また、新しいトマト味を提案するメニュー専用トマト調味料につきましては、商品毎の特性を際立たせ、それを活かした売り方を追求し市場へ定着させてまいります。特に、季節の野菜をおいしく食べられる販売促進活動を強化してまいります。

③ ギフト事業

飲料ギフトは市場そのものの縮小という厳しい環境下にあります。引き続き健康・おいしさ・思いやり・限定感といったカゴメギフトならではの贈答需要の創造を目指してまいります。

また、「食品・スイーツギフト」の展開にも注力し、手土産需要や拡大する販売チャネルへの対応力を強化し、通年でのギフト事業の持続的成長を目指してまいります。

④ 生鮮野菜事業

発売10周年を迎えた「こくみトマト」ブランドの「ラウンド」、「プラム」及び育成商品である「高リコピントマト」を中心に、生鮮トマトの価値効用について情報発信を強化いたします。

また、小売店の店頭におきまして当社家庭用商品との連動展開を継続すると共に、新しい切り口のメニューを提案し、需要拡大を図ってまいります。

⑤ メディア通販事業

「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」を中心として、広告投資により新規のお客様を獲得し、更なる売上拡大を図ってまいります。今後もシーズンや産地を訴求した飲料や、野菜や果実の機能性に特化した商品など、多面的な価値を持つ商品を開発してまいります。

また、サプリメントやスープ分野につきましても、飲料に続く柱とすべく引き続き取り組んでまいります。

<国内業務用事業>

業態ごと、顧客ごとのニーズに機動的に対応するとともに、次の成長を目指して新たな市場開拓を行ってまいります。冷凍野菜素材商品や調理ソース、ディップソースなどの品揃えを拡充することで、引き続きメニュー提案力を強化してまいります。

<国内その他事業>

引き続き、運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業、原材料販売などを行ってまいります。

＜海外事業＞

中期経営課題の1つとして、「海外におけるマルチリージョナルな事業展開」を掲げております。その実現に向けて、アジアを始めとする各地で現地市場に根ざした新規事業や商品、販売チャネルを継続的に開発してまいります。その1つである、中華人民共和国で展開しておりますオフィス給食事業につきましては、本年7月に北京において4号店を開店しております。

また、既に海外で事業展開しているグループ会社につきましても、収益改善やグループ内でのシナジー創出に取り組み、勝てるビジネスモデルを構築できるよう推進してまいります。

その一環として、本年4月より欧州統括事務所を組織し、リージョン全体での機動的な戦略展開、資源の有効活用を図るべく活動を開始いたしております。欧州ではポルトガルの関連会社Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. を本年6月末に子会社化いたしましたので、より機動的に推進してまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,588	22,408
受取手形及び売掛金	25,952	31,653
有価証券	18,960	15,763
商品及び製品	8,704	14,124
仕掛品	516	154
原材料及び貯蔵品	11,572	11,053
その他	6,412	8,416
貸倒引当金	△88	△98
流動資産合計	87,619	103,476
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,509	13,739
機械装置及び運搬具(純額)	9,695	10,854
工具、器具及び備品(純額)	771	736
土地	11,505	12,572
リース資産(純額)	1,725	1,790
建設仮勘定	791	1,304
有形固定資産合計	36,999	40,998
無形固定資産		
のれん	2,441	2,452
ソフトウェア	2,258	2,347
その他	459	439
無形固定資産合計	5,158	5,239
投資その他の資産		
投資有価証券	13,366	11,689
その他	5,146	5,428
貸倒引当金	△82	△82
投資その他の資産合計	18,430	17,035
固定資産合計	60,588	63,274
資産合計	148,207	166,751

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,387	18,052
短期借入金	2,904	11,979
1年内返済予定の長期借入金	1,092	1,109
未払金	11,001	12,741
未払法人税等	3,215	1,859
賞与引当金	2,257	1,029
役員賞与引当金	66	—
その他	3,577	5,114
流動負債合計	37,503	51,886
固定負債		
長期借入金	11,166	11,609
退職給付引当金	2,543	2,722
その他	4,179	4,524
固定負債合計	17,889	18,856
負債合計	55,392	70,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	23,733	23,733
利益剰余金	49,910	51,644
自己株式	△210	△210
株主資本合計	93,418	95,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	927	649
繰延ヘッジ損益	△884	△1,212
為替換算調整勘定	△1,872	△1,126
その他の包括利益累計額合計	△1,829	△1,689
少数株主持分	1,226	2,544
純資産合計	92,815	96,007
負債純資産合計	148,207	166,751

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	43,579	51,491
売上原価	22,901	25,950
売上総利益	20,678	25,541
販売費及び一般管理費	17,565	21,315
営業利益	3,113	4,225
営業外収益		
受取利息	64	54
受取配当金	99	157
持分法による投資利益	39	12
その他	122	89
営業外収益合計	325	313
営業外費用		
支払利息	47	38
為替差損	—	1
その他	24	11
営業外費用合計	71	51
経常利益	3,367	4,487
特別利益		
固定資産売却益	—	318
投資有価証券売却益	—	1
受取補償金	—	383
負ののれん発生益	—	214
特別利益合計	—	918
特別損失		
災害による損失	154	—
固定資産処分損	34	20
投資有価証券売却損	—	16
特別損失合計	189	37
税金等調整前四半期純利益	3,177	5,368
法人税、住民税及び事業税	1,491	1,866
法人税等調整額	△1	△53
法人税等合計	1,490	1,812
少数株主損益調整前四半期純利益	1,687	3,555
少数株主利益	39	30
四半期純利益	1,648	3,525
少数株主利益	39	30
少数株主損益調整前四半期純利益	1,687	3,555

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	252	△278
繰延ヘッジ損益	△199	△328
為替換算調整勘定	420	507
持分法適用会社に対する持分相当額	98	346
その他の包括利益合計	572	247
四半期包括利益	2,260	3,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,193	3,665
少数株主に係る四半期包括利益	66	138

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,177	5,368
減価償却費	1,297	1,214
のれん償却額	198	180
負ののれん発生益	—	△214
災害損失	58	—
受取利息及び受取配当金	△163	△211
支払利息	47	38
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△961	△1,295
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△910	—
その他の引当金の増減額 (△は減少)	90	112
持分法による投資損益 (△は益)	△39	△12
有価証券売却損益 (△は益)	△0	15
固定資産除売却損益 (△は益)	34	△297
受取補償金	—	△383
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,846	△4,453
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,422	△522
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,158	△1,069
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,902	4,495
未払金の増減額 (△は減少)	528	1,609
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△351	△727
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	327	448
その他の増減額 (△は減少)	4	△401
小計	813	3,891
利息及び配当金の受取額	158	229
利息の支払額	△29	△29
補償金の受取額	—	383
災害見舞金等の支払額	△66	—
法人税等の支払額	△1,162	△3,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	△286	1,345

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	—	10,000
有価証券の取得による支出	△17,985	△3
有価証券の売却による収入	1,778	1,306
固定資産の取得による支出	△1,137	△1,804
固定資産の除却による支出	△0	—
固定資産の売却による収入	1	328
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	36
その他の増加額	38	3
その他の減少額	△28	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,333	△143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期社債の純増減額 (△は減少)	20,000	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	9,477	5,090
長期借入金の返済による支出	△134	△100
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△95	△79
配当金の支払額	△1,423	△1,695
少数株主への配当金の支払額	△43	△40
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,779	3,174
現金及び現金同等物に係る換算差額	77	191
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,762	4,568
現金及び現金同等物の期首残高	12,744	17,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,982	22,117

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、一般の消費者を対象とした「コンシューマー事業」における「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」の5つと、「業務用事業」、「その他」の2つを合わせた7つを報告セグメントとしております。海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」、「豪州」の4つを報告セグメントとしております。

なお、国内事業は製品の種類により分化しており、各セグメントの補足は以下の通りです。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販による通販専用の飲料やサプリメントなどが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、各地域で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. がイタリアで冷凍野菜の製造、販売を、Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S.A. がポルトガルでトマト加工品の製造、販売を行っており、それらを欧州統括事務所が統括しております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美(杭州)食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、可果美餐飲管理(無錫)有限公司がオフィス給食事業を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

「豪州」においては、Kagome Australia Pty Ltd. が生トマトの生産、加工、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する売上高	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	485	39,217
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	2,697	2,697
計	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	3,182	41,914
セグメント利益又は損失(△)	1,856	658	609	△40	△26	3,058	441	91	3,591

(単位:百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	2,525	299	589	947	4,362	—	43,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	69	11	—	90	△2,787	—
計	2,535	369	600	947	4,453	△2,787	43,579
セグメント利益又は損失(△)	73	△165	△52	△334	△478	—	3,113

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する売上高	25,768	6,971	2,362	2,986	1,709	39,798	6,225	491	46,515
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	3,099	3,099
計	25,768	6,971	2,362	2,986	1,709	39,798	6,225	3,591	49,614
セグメント利益又は損失(△)	1,893	570	668	588	△38	3,682	533	28	4,244

(単位:百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	2,716	222	548	1,489	4,976	—	51,491
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	127	11	—	154	△3,254	—
計	2,731	349	560	1,489	5,131	△3,254	51,491
セグメント利益又は損失(△)	156	△101	△46	△27	△18	—	4,225

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注1)	豪州 (注2)	計		
当四半期償却額	—	—	△19	△178	△198	—	△198
当四半期末残高	—	—	98	3,212	3,311	—	3,311

(注) 1 可果美(杭州)食品有限公司の増資等に伴い発生したものであります。

2 オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。

(負ののれん発生益)

負ののれん発生益に関する報告セグメント別情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州 (注)	計		
当四半期償却額	—	—	—	△180	△180	—	△180
当四半期末残高	—	—	—	2,452	2,452	—	2,452

(注) オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。

(負ののれん発生益)

負ののれん発生益に関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期発生額	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州 (注)	アジア	豪州	計		
当四半期発生額	—	214	—	—	214	—	214

(注) 持分法適用関連会社であったHolding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. の株式を追加取得し連結子会社としたことに伴い発生したものであります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. (参考) ハイライト情報

(1) 主要な経営指標の推移

【連結経営指標等】

決算年月	平成23年6月	平成24年6月	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月 予想
会計期間	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成24年 4月1日 至 平成24年 6月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成23年 3月31日	自 平成23年 4月1日 至 平成24年 3月31日	自 平成24年 4月1日 至 平成25年 3月31日
売上高 (百万円)	43,579	51,491	181,304	180,047	195,000
売上高伸び率 (%)	△5.8	18.2	5.4	△0.7	8.3
営業利益 (百万円)	3,113	4,225	7,978	8,466	10,000
売上高営業利益率 (%)	7.1	8.2	4.4	4.7	5.1
経常利益 (百万円)	3,367	4,487	8,389	9,213	10,400
売上高経常利益率 (%)	7.7	8.7	4.6	5.1	5.3
税金等調整前四半期(当期)純利益 (百万円)	3,177	5,368	5,092	6,505	11,300
売上高税金等調整前四半期(当期)純利益率 (%)	7.3	10.4	2.8	3.6	5.8
四半期(当期)純利益 (百万円)	1,648	3,525	2,473	4,217	6,500
売上高四半期(当期)純利益率 (%)	3.8	6.8	1.4	2.3	3.3
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	16.57	35.44	24.87	42.40	65.35
自己資本四半期(当期)純利益率 (%)	1.9	3.8	2.8	4.7	—
総資産経常利益率 (%)	2.1	2.8	6.1	6.3	—
総資産 (百万円)	175,830	166,751	142,661	148,207	—
純資産 (百万円)	89,650	96,007	88,941	92,815	—
自己資本比率 (%)	50.2	56.0	61.4	61.8	—
1株当たり純資産 (円)	887.19	939.65	880.13	920.81	—
四半期(期末)株価 (円)	1,467	1,618	1,472	1,620	—
株価収益率 (倍)	88.5	45.7	59.2	38.2	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△286	1,345	18,241	11,757	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△29,333	△143	△19,093	△4,985	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	27,779	3,174	1,414	△1,861	—
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高 (百万円)	10,982	22,117	12,744	17,549	—
従業員数 (名)	2,139	2,256	2,045	2,101	2,200
[外、平均臨時雇用者数]	[1,609]	[1,480]	[1,453]	[1,468]	
固定投資額 (百万円)	787	1,665	2,542	4,762	10,200
[うち有形固定資産]	[571]	[1,478]	[2,173]	[3,482]	[9,200]
減価償却費 (百万円)	1,297	1,214	5,837	5,372	5,300
[うち有形固定資産]	[1,125]	[1,069]	[5,131]	[4,776]	[4,600]
研究開発費 (百万円)	563	649	2,567	2,655	2,800
広告宣伝費 (百万円)	1,571	2,414	6,312	6,122	7,100
期中米ドル決済レート(注2) (円)	88.8	85.3	92.5	88.4	—

(注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。

2. 当社の決済レートを記載しております。

(2) 主な当社グループの状況及び業績

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第1四半期 累計期間 (百万円)	当第1四半期 累計期間 (百万円)	増減率
----------	------------------	------------------	--	-------------------------	-------------------------	-----

当社

カゴメ(株) 食品製造販売業	19,985百万円 3月	—	売上高	38,620	45,748	+18.5%
			営業利益	3,443	4,021	+16.8%
			四半期純利益	2,133	2,856	+33.9%
			総資産	164,788	148,299	△10.0%
			純資産	87,352	92,315	+5.7%

連結子会社

加太菜園(株) 農産物の生産・販売	90百万円 2月	70.00%	売上高	329	289	△12.0%
			営業利益	128	93	△27.3%
			四半期純利益	125	91	△27.3%
			総資産	1,658	1,542	△7.0%
			純資産	△394	△370	—
響灘菜園(株) 農産物の生産・販売	50百万円 2月	66.00%	売上高	369	374	+1.3%
			営業利益	88	89	+1.1%
			四半期純利益	86	87	+1.2%
			総資産	2,182	1,880	△13.9%
			純資産	△877	△970	—
いわき小名浜菜園(株) 農産物の生産・販売	10百万円 2月	49.00%	売上高	89	426	+377.2%
			営業利益	△107	62	—
			四半期純利益	△141	448	—
			総資産	2,119	1,982	△6.5%
			純資産	△1,832	△1,707	—
カゴメ不動産(株) 不動産業	98百万円 2月	100%	売上高	204	200	△2.2%
			営業利益	55	23	△58.5%
			四半期純利益	32	12	△60.8%
			総資産	3,181	5,856	+84.1%
			純資産	2,475	2,580	+4.2%
カゴメ物流サービス(株) 物流業・倉庫業・ 指定自動車整備業	80百万円 2月	100%	売上高	2,923	3,378	+15.6%
			営業利益	17	9	△45.0%
			四半期純利益	17	5	△67.5%
			総資産	3,739	4,052	+8.4%
			純資産	2,220	2,212	△0.4%
KAGOME INC. 食品製造販売業 (注1)	33百万 米ドル 12月	100%	売上高	2,535 [30,796千米ドル]	2,731 [34,454千米ドル]	+7.7% [+11.9%]
			営業利益	64 [789千米ドル]	158 [2,004千米ドル]	+144.7% [+154.1%]
			四半期純利益	42 [516千米ドル]	97 [1,228千米ドル]	+128.8% [+137.7%]
			総資産	5,952 [71,591千米ドル]	5,487 [66,760千米ドル]	△7.8% [△6.7%]
			純資産	3,347 [40,256千米ドル]	3,525 [42,892千米ドル]	+5.3% [+6.5%]
Vegitalia S.p.A. 食品製造販売業	13百万 ユーロ 12月	100%	売上高	369 [3,282千ユーロ]	349 [3,360千ユーロ]	△5.4% [+2.4%]
			営業利益	△165 [△1,469千ユーロ]	△101 [△977千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	△169 [△1,506千ユーロ]	△120 [△1,160千ユーロ]	— [—]
			総資産	2,730 [23,226千ユーロ]	2,214 [20,167千ユーロ]	△18.9% [△13.2%]
			純資産	266 [2,265千ユーロ]	△78 [△715千ユーロ]	— [—]

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第1四半期 累計期間 (百万円)	当第1四半期 累計期間 (百万円)	増減率
Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. 食品製造販売業 (注2・3)	550千 ユーロ 12月	55.51%	売上高	1,361 [12,094千ユーロ]	1,581 [15,205千ユーロ]	+16.1% [+25.7%]
			営業利益	4 [36千ユーロ]	△12 [△123千ユーロ]	- [-]
			四半期純利益	7 [62千ユーロ]	△29 [△283千ユーロ]	- [-]
			総資産	8,882 [75,550千ユーロ]	8,500 [77,421千ユーロ]	△4.3% [+2.5%]
			純資産	2,785 [23,693千ユーロ]	2,719 [24,771千ユーロ]	△2.4% [+4.6%]
台湾可果美股份有限公司 食品製造販売業	316百万 台湾ドル 12月	50.40%	売上高	497 [176百万台湾ドル]	461 [172百万台湾ドル]	△7.2% [△2.0%]
			営業利益	57 [20百万台湾ドル]	45 [16百万台湾ドル]	△21.5% [△17.1%]
			四半期純利益	54 [19百万台湾ドル]	40 [15百万台湾ドル]	△26.2% [△22.1%]
			総資産	2,276 [806百万台湾ドル]	2,229 [800百万台湾ドル]	△2.1% [△0.8%]
			純資産	1,947 [690百万台湾ドル]	1,923 [690百万台湾ドル]	△1.3% [△0.0%]
可果美(杭州)食品 有限公司 食品製造販売業	25.1百万 米ドル 12月	70.24%	売上高	101 [8百万円]	91 [7百万円]	△10.1% [△10.4%]
			営業利益	△87 [△7百万円]	△71 [△5百万円]	- [-]
			四半期純利益	△75 [△6百万円]	△48 [△3百万円]	- [-]
			総資産	889 [70百万円]	582 [44百万円]	△34.6% [△36.4%]
			純資産	313 [24百万円]	126 [9百万円]	△59.6% [△60.7%]
可果美餐飲管理(無錫) 有限公司 オフィス給食事業	2.7百万 米ドル 12月	76.92%	売上高	1 [149千円]	8 [653千円]	+340.3% [+336.5%]
			営業利益	△2 [△192千円]	△18 [△1,506千円]	- [-]
			四半期純利益	△2 [△204千円]	△19 [△1,539千円]	- [-]
			総資産	183 [14,469千円]	272 [20,870千円]	+48.3% [+44.2%]
			純資産	152 [11,987千円]	111 [8,538千円]	△26.8% [△28.8%]
Kagome Australia Pty Ltd. 食品製造販売業 (注4)	98百万 豪ドル 12月	100%	売上高	947 [11,448千豪ドル]	1,489 [17,785千豪ドル]	+57.2% [+55.4%]
			営業利益	△331 [△4,000千豪ドル]	△24 [△291千豪ドル]	- [-]
			四半期純利益	△338 [△4,084千豪ドル]	△19 [△232千豪ドル]	- [-]
			総資産	7,967 [92,561千豪ドル]	8,118 [95,003千豪ドル]	+1.9% [+2.6%]
			純資産	7,645 [88,819千豪ドル]	6,805 [79,645千豪ドル]	△11.0% [△10.3%]

持分法適用会社(関連会社)

世羅菜園(株) 農産物の生産・販売	85百万円 2月	47.06%	売上高	314	283	△9.6%
			営業利益	79	52	△34.2%
			四半期純利益	44	31	△27.9%
			総資産	1,344	1,258	△6.4%
			純資産	155	213	+37.8%

- (注) 1. KAGOME INC. の業績は、同子会社の内蒙古可果美食品有限公司及びKAGOME FOODS INC. を連結しております。
2. Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. は、当第1四半期連結会計期間末より連結子会社としております。
3. Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. の業績は、同子会社のIndustria de Transformacao de Produtos Alimentares, S. A. 及びFomento da Industria do Tomate, S. A. を連結しております。
4. Kagome Australia Pty Ltd. の業績は、同子会社のCedenco Australia Pty Ltd. 及びCedenco Farms Australia Pty Ltd. を連結しております。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間 (平成23年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間 (平成24年6月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
流 動 資 産								
現 金 及 び 預 金		16,933		22,408		5,475	15,588	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金		27,135		31,653		4,518	25,952	
有 価 証 券		37,140		15,763	△	21,377	18,960	
商 品 及 び 製 品		10,076		14,124		4,048	8,704	
仕 掛 品		243		154	△	89	516	
原 材 料 及 び 貯 蔵 品		12,811		11,053	△	1,758	11,572	
そ の 他		8,419		8,416	△	2	6,412	
貸 倒 引 当 金		△ 96		△ 98	△	2	△ 88	
流 動 資 産 合 計		112,664	64.1	103,476	△	9,187	87,619	59.1
固 定 資 産								
有 形 固 定 資 産								
建 物 及 び 構 築 物 (純額)		13,566		13,739		173	12,509	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具 (純額)		11,693		10,854	△	838	9,695	
工 具、器 具 及 び 備 品 (純額)		656		736		80	771	
土 地		11,709		12,572		862	11,505	
リ ー ス 資 産 (純額)		1,949		1,790	△	159	1,725	
建 設 仮 勘 定		578		1,304		725	791	
有 形 固 定 資 産 合 計		40,154	22.8	40,998		843	36,999	25.0
無 形 固 定 資 産								
の れ ん		3,311		2,452	△	858	2,441	
ソ フ ト ウ ェ ア		1,612		2,347		734	2,258	
そ の 他		561		439	△	121	459	
無 形 固 定 資 産 合 計		5,485	3.1	5,239	△	245	5,158	3.5
投 資 そ の 他 の 資 産								
投 資 有 価 証 券		14,064		11,689	△	2,374	13,366	
そ の 他		3,534		5,428		1,893	5,146	
貸 倒 引 当 金		△ 74		△ 82	△	8	△ 82	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		17,525	10.0	17,035	△	489	18,430	12.4
固 定 資 産 合 計		63,165	35.9	63,274		108	60,588	40.9
資 産 合 計		175,830	100.0	166,751	△	9,079	148,207	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別		前第1四半期 連結会計期間 (平成23年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間 (平成24年6月30日)		増 減	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	金 額	構 成 比		
	(負債の部)								
流 動 負 債									
支払手形及び買掛金	15,485		18,052		2,567	13,387			
短期社債	20,000		—		△ 20,000	—			
短期借入金	12,412		11,979		△ 432	2,904			
一年内返済予定の長期借入金	2,119		1,109		△ 1,010	1,092			
未払金	9,164		12,741		3,577	11,001			
未払法人税等	1,504		1,859		354	3,215			
賞与引当金	1,036		1,029		△ 6	2,257			
役員賞与引当金	—		—		—	66			
災害損失引当金	1,532		—		△ 1,532	—			
事業整理損失引当金	139		—		△ 139	—			
その他	5,476		5,114		△ 362	3,577			
流動負債合計	68,871	39.2	51,886	31.1	△ 16,984	37,503	25.3		
固 定 負 債									
長期借入金	10,370		11,609		1,238	11,166			
退職給付引当金	2,451		2,722		271	2,543			
その他	4,486		4,524		37	4,179			
固定負債合計	17,309	9.8	18,856	11.3	1,547	17,889	12.1		
負債合計	86,180	49.0	70,743	42.4	△ 15,436	55,392	37.4		
(純資産の部)									
株 主 資 本									
資本金	19,985	11.4	19,985	12.0	—	19,985	13.5		
資本剰余金	23,733	13.5	23,733	14.2	—	23,733	16.0		
利益剰余金	47,341	26.9	51,644	31.0	4,303	49,910	33.6		
自己株式	△ 209	△ 0.1	△ 210	△ 0.1	△ 1	△ 210	△ 0.1		
株主資本合計	90,850	51.7	95,152	57.1	4,302	93,418	63.0		
その他の包括利益累計額									
その他有価証券評価差額金	144	0.1	649	0.4	505	927	0.6		
繰延ヘッジ損益	△ 1,914	△ 1.1	△ 1,212	△ 0.7	701	△ 884	△ 0.6		
為替換算調整勘定	△ 834	△ 0.5	△ 1,126	△ 0.7	△ 291	△ 1,872	△ 1.2		
その他の包括利益累計額合計	△ 2,604	△ 1.5	△ 1,689	△ 1.0	915	△ 1,829	△ 1.2		
少数株主持分	1,404	0.8	2,544	1.5	1,140	1,226	0.8		
純 資 産 合 計	89,650	51.0	96,007	57.6	6,357	92,815	62.6		
負債純資産合計	175,830	100.0	166,751	100.0	△ 9,079	148,207	100.0		

(注)前連結会計年度については、当連結会計年度の表示に組替えております。

(4) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		増 減		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	43,579	100.0	51,491	100.0	7,912	18.2	180,047	100.0
売上原価	22,901	52.6	25,950	50.4	3,049		92,828	51.6
売上総利益	20,678	47.4	25,541	49.6	4,862	23.5	87,219	48.4
販売費及び一般管理費	17,565	40.3	21,315	41.4	3,750		78,752	43.7
営業利益	3,113	7.1	4,225	8.2	1,112	35.7	8,466	4.7
営業外収益								
受取利息	64		54		△ 10		308	
受取配当金	99		157		58		263	
持分法による投資利益	39		12		△ 27		133	
その他	122		89		△ 33		348	
営業外収益合計	325	0.8	313	0.6	△ 12		1,053	0.6
営業外費用								
支払利息	47		38		△ 9		198	
為替差損	—		1		1		—	
その他	24		11		△ 12		107	
営業外費用合計	71	0.2	51	0.1	△ 20		306	0.2
経常利益	3,367	7.7	4,487	8.7	1,120	33.3	9,213	5.1
特別利益								
固定資産売却益	—		318		318		324	
投資有価証券売却益	—		1		1		6	
受取補償金	—		383		383		—	
負ののれん発生益	—		214		214		—	
災害損失引当金戻入額	—		—		—		106	
事業整理損戻入	—		—		—		88	
特別利益合計	—	—	918	1.8	918		526	0.3
特別損失								
災害による損失	154		—		△ 154		191	
固定資産処分損失	34		20		△ 13		767	
減損損失	—		—		—		1,404	
投資有価証券売却損	—		16		16		0	
投資有価証券評価損	—		—		—		818	
ゴルフ会員権評価損	—		—		—		16	
関係会社整理損	—		—		—		36	
特別損失合計	189	0.4	37	0.1	△ 151		3,234	1.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,177	7.3	5,368	10.4	2,190	68.9	6,505	3.6
法人税、住民税及び事業税	1,491		1,866		375		4,540	
法人税等調整額	△ 1		△ 53		△ 52		△ 2,168	
法人税等合計	1,490	3.4	1,812	3.5	322		2,371	1.3
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	1,687	3.9	3,555	6.9	1,868	110.7	4,133	2.3
少数株主利益又は少数株主損失(△)(控除)	39	0.1	30	0.1	△ 8		△ 84	△ 0.0
四半期(当期)純利益	1,648	3.8	3,525	6.8	1,876	113.9	4,217	2.3
少数株主利益又は少数株主損失(△)(加算)	39		30		△ 8		△ 84	
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	1,687	3.9	3,555	6.9	1,868	110.7	4,133	2.3
その他の包括利益								
その他有価証券評価差額金	252		△ 278		△ 531		1,036	
繰延ヘッジ損益	△ 199		△ 328		△ 128		830	
為替換算調整勘定	420		507		86		△ 563	
持分法適用会社に対する持分相当額	98		346		247		△ 82	
その他の包括利益合計	572	1.3	247	0.5	△ 325	△ 56.8	1,220	0.7
包括利益	2,260	5.2	3,803	7.4	1,542	68.3	5,353	3.0
(内訳)								
親会社株主に係る包括利益	2,193	5.0	3,665	7.1	1,471	67.1	5,537	3.1
少数株主に係る包括利益	66	0.2	138	0.3	71	107.6	△ 184	△ 0.1

(注)前連結会計年度については、当連結会計年度の表示に組替えております。

(5) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
株 主 資 本				
資 本 金				
前 期 末 残 高		19,985	19,985	19,985
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		19,985	19,985	19,985
資 本 剰 余 金				
前 期 末 残 高		23,733	23,733	23,733
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		23,733	23,733	23,733
利 益 剰 余 金				
前 期 末 残 高		47,184	49,910	47,184
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当	△	1,491	△ 1,790	△ 1,491
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,648	3,525	4,217
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		156	1,734	2,725
四 半 期 (当 期) 末 残 高		47,341	51,644	49,910
自 己 株 式				
前 期 末 残 高	△	209	△ 210	△ 209
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
自 己 株 式 の 取 得	△	0	△ 0	△ 1
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	0	△ 0	△ 1
四 半 期 (当 期) 末 残 高	△	209	△ 210	△ 210
株 主 資 本 合 計				
前 期 末 残 高		90,693	93,418	90,693
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当	△	1,491	△ 1,790	△ 1,491
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,648	3,525	4,217
自 己 株 式 の 取 得	△	0	△ 0	△ 1
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		156	1,734	2,724
四 半 期 (当 期) 末 残 高		90,850	95,152	93,418
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金				
前 期 末 残 高	△	108	927	△ 108
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (当 期) 中 の 変 動 額 (純 額)		252	△ 278	1,036
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		252	△ 278	1,036
四 半 期 (当 期) 末 残 高		144	649	927

(単位: 百万円)

科 目	期 別		前第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
			金 額	金 額	金 額	
繰延ヘッジ損益						
前期末残高	△	1,715	△	884	△	1,715
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期連結累計期間(当期)中の変動額(純額)	△	199	△	328		830
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計	△	199	△	328		830
四半期(当期)末残高	△	1,914	△	1,212	△	884
為替換算調整勘定						
前期末残高	△	1,326	△	1,872	△	1,326
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		492		746	△	546
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		492		746	△	546
四半期(当期)末残高	△	834	△	1,126	△	1,872
その他の包括利益累計額合計						
前期末残高	△	3,150	△	1,829	△	3,150
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		545		139		1,320
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		545		139		1,320
四半期(当期)末残高	△	2,604	△	1,689	△	1,829
少数株主持分						
前期末残高		1,398		1,226		1,398
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
株主資本以外の項目の四半期連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		6		1,318	△	171
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		6		1,318	△	171
四半期(当期)末残高		1,404		2,544		1,226
純資産合計						
前期末残高		88,941		92,815		88,941
四半期連結累計期間(当期)中の変動額						
剰余金の配当	△	1,491	△	1,790	△	1,491
四半期(当期)純利益		1,648		3,525		4,217
自己株式の取得	△	0	△	0	△	1
株主資本以外の項目の四半期連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		552		1,458		1,149
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		708		3,192		3,873
四半期(当期)末残高		89,650		96,007		92,815

(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

項 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,177	5,368	2,190	6,505
減価償却費		1,297	1,214	△ 83	5,372
のれん償却額		198	180	△ 17	754
負ののれん発生益		—	△ 214	△ 214	—
減損損失		—	—	—	1,404
災害損失		58	—	△ 58	191
受取利息及び受取配当金	△	163	△ 211	△ 48	△ 571
支払利息		47	38	△ 9	198
賞与引当金の増減額(△は減少)	△	961	△ 1,295	△ 334	329
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△	910	—	910	△ 2,443
その他の引当金の増減額(△は減少)		90	112	21	42
持分法による投資損益(△は益)	△	39	△ 12	27	△ 133
有価証券売却損益(△は益)	△	0	15	15	△ 6
有価証券評価損益(△は益)		—	—	—	818
固定資産除売却損益(△は益)		34	△ 297	△ 332	442
受取補償金		—	△ 383	△ 383	—
売上債権の増減額(△は増加)	△	3,846	△ 4,453	△ 607	△ 2,769
たな卸資産の増減額(△は増加)	△	1,422	△ 522	900	430
未収入金の増減額(△は増加)	△	1,158	△ 1,069	88	△ 489
仕入債務の増減額(△は減少)		3,902	4,495	592	1,745
未払金の増減額(△は減少)		528	1,609	1,080	1,634
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△	351	△ 727	△ 376	172
その他の流動負債の増減額(△は減少)		327	448	120	282
その他の増減額(△は減少)		4	△ 401	△ 405	197
小 計		813	3,891	3,077	14,109
利息及び配当金の受取額		158	229	70	541
利息の支払額	△	29	△ 29	0	△ 197
補償金の受取額		—	383	383	—
災害見舞金等の支払額	△	66	—	66	△ 67
法人税等の支払額	△	1,162	△ 3,130	△ 1,967	△ 2,629
法人税等の還付額		—	—	—	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	286	1,345	1,631	11,757

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△ 12,000	△ 10,000	2,000	△ 21,000
定期預金の払戻による収入	—	10,000	10,000	12,100
有価証券の取得による支出	△ 17,985	△ 3	17,982	△ 39,982
有価証券の売却及び償還による収入	1,778	1,306	△ 471	47,788
固定資産の取得による支出	△ 1,137	△ 1,804	△ 666	△ 3,984
固定資産の除却による支出	△ 0	—	0	△ 364
固定資産の売却による収入	1	328	326	413
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による収入	—	36	36	—
その他の増加額	38	3	△ 35	164
その他の減少額	△ 28	△ 10	18	△ 119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 29,333	△ 143	29,189	△ 4,985
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期社債の純増減額(△は減少)	20,000	—	△ 20,000	—
短期借入金の純増減額(△は減少)	9,477	5,090	△ 4,387	216
長期借入による収入	—	—	—	1,940
長期借入金の返済による支出	△ 134	△ 100	34	△ 2,107
ファイナンス・リース債務の 返済による支出	△ 95	△ 79	16	△ 376
少数株主からの払込みによる収入	—	—	—	11
配当金の支払額	△ 1,423	△ 1,695	△ 271	△ 1,500
少数株主への配当金の支払額	△ 43	△ 40	3	△ 43
自己株式の取得による支出	△ 0	△ 0	0	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,779	3,174	△ 24,604	△ 1,861
現金及び現金同等物に係る換算差額	77	191	114	△ 106
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,762	4,568	6,331	4,804
現金及び現金同等物の期首残高	12,744	17,549	4,804	12,744
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	10,982	22,117	11,135	17,549

(注)前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、当第1四半期連結累計期間の表示に組替えております。

(7) 販売費及び一般管理費明細

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
販 売 手 数 料	873	2.0	1,172	2.3	299	34.3	4,193	2.3
販 売 促 進 費	6,886	15.8	8,681	16.9	1,795	26.1	33,650	18.7
広 告 宣 伝 費	1,571	3.6	2,414	4.7	842	53.6	6,122	3.4
運 賃 ・ 保 管 料	2,152	4.9	2,488	4.8	335	15.6	8,924	5.0
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	23	0.1	3	0.0	△ 20	△ 84.9	22	0.0
人 件 費	3,602	8.3	3,700	7.2	97	2.7	14,893	8.3
減 価 償 却 費	380	0.9	365	0.7	△ 15	△ 4.0	1,496	0.8
の れ ん 償 却 費	198	0.5	180	0.4	△ 17	△ 8.9	754	0.4
そ の 他	1,875	4.3	2,308	4.5	433	23.1	8,694	4.8
合 計	17,565	40.3	21,315	41.4	3,750	21.4	78,752	43.7

(注) 百分比は、売上高に対する割合です。

(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損及び評価損明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
商 品 及 び 製 品	7	67	201
原 材 料	—	—	108
輸 入 雑 損 失 等	0	13	94
合 計	8	80	404

(9) 有価証券関係

前第1四半期連結会計期間末(平成23年6月30日)

満期保有目的の債券で時価のあるもの及びその他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	12,007	12,008	1
計	12,007	12,008	1

2. その他有価証券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価(百万円)	差額(百万円)
株式	10,182	9,940	242
計	10,182	9,940	242

当第1四半期連結会計期間末(平成24年6月30日)

満期保有目的の債券で時価のあるもの及びその他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	6,175	6,174	△ 0
計	6,175	6,174	△ 0

2. その他有価証券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価(百万円)	差額(百万円)
株式	10,119	9,131	987
計	10,119	9,131	987

前連結会計年度(平成24年3月31日)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	6,000	5,991	△ 9
計	6,000	5,991	△ 9

2. その他有価証券で時価のあるもの

	連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価(百万円)	差額(百万円)
株式	10,561	9,143	1,417
計	10,561	9,143	1,417

(10) セグメント別売上高

事業の種類		前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
飲料	外部顧客に対するもの セグメント間取引	20,905		25,768		4,862	23.3	88,538	
	計	20,905	45.0	25,768	47.1	4,862	23.3	88,538	45.9
食品	外部顧客に対するもの セグメント間取引	6,955		6,971		16	0.2	28,460	
	計	6,955	15.0	6,971	12.7	16	0.2	28,460	14.8
ギフト	外部顧客に対するもの セグメント間取引	2,172		2,362		190	8.8	7,624	
	計	2,172	4.7	2,362	4.3	190	8.8	7,624	4.0
生鮮野菜	外部顧客に対するもの セグメント間取引	2,064		2,986		922	44.7	7,635	
	計	2,064	4.5	2,986	5.5	922	44.7	7,635	4.0
メディア 通販	外部顧客に対するもの セグメント間取引	929		1,709		779	83.8	6,216	
	計	929	2.0	1,709	3.1	779	83.8	6,216	3.2
外部顧客に対するもの セグメント間取引		33,027		39,798		6,770	20.5	138,475	
コンシューマー事業計		33,027	71.2	39,798	72.7	6,770	20.5	138,475	71.9
業務用事業	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,704		6,225		520	9.1	23,666	
	計	5,704	12.3	6,225	11.4	520	9.1	23,666	12.3
その他	外部顧客に対するもの セグメント間取引	485		491		6	1.3	1,887	
	計	2,697	6.9	3,099	6.6	408	12.8	13,168	6.8
外部顧客に対するもの セグメント間取引		39,217		46,515		7,298	18.6	164,029	
国内事業計		41,914	90.4	49,614	90.7	7,700	18.4	175,310	91.0
米国	外部顧客に対するもの セグメント間取引	2,525		2,716		190	7.5	9,659	
	計	9	5.5	15	5.0	5	7.7	989	5.5
欧州	外部顧客に対するもの セグメント間取引	299		222		△ 77	△ 26.0	1,045	
	計	69	0.8	127	0.6	△ 57	△ 5.4	415	0.8
アジア	外部顧客に対するもの セグメント間取引	589		548		△ 40	△ 6.8	2,359	
	計	11	1.3	11	1.0	△ 0	△ 6.6	74	1.2
豪州	外部顧客に対するもの セグメント間取引	947		1,489		541	57.2	2,953	
	計	—	2.0	—	2.7	—	57.2	—	1.5
外部顧客に対するもの セグメント間取引		4,362		4,976		614	14.1	16,018	
海外事業計		90	9.6	154	9.3	63	15.2	1,479	9.0
セグメント売上高		46,367	100.0	54,745	100.0	8,378	18.1	192,808	100.0
セグメント間取引		△ 2,787	—	△ 3,254	—	△ 466	—	△ 12,761	—
連結売上高		43,579	—	51,491	—	7,912	18.2	180,047	—

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事(株)	10,744	24.7	11,657	22.6	42,007	23.3

(11) 四半期損益情報

(単位：百万円)

前連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	第2四半期 連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	第4四半期 連結会計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	通期 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	43,579 (△5.8%)	50,760 (△2.8%)	44,280 (0.3%)	41,427 (7.2%)	180,047 (△0.7%)
営業利益 (対売上高比率)	3,113 (7.1%)	2,596 (5.1%)	2,391 (5.4%)	365 (0.9%)	8,466 (4.7%)
経常利益 (対売上高比率)	3,367 (7.7%)	2,655 (5.2%)	2,528 (5.7%)	662 (1.6%)	9,213 (5.1%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,177 (7.3%)	2,852 (5.6%)	2,335 (5.3%)	△1,860 (△4.5%)	6,505 (3.6%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,648 (3.8%)	1,369 (2.7%)	1,110 (2.5%)	89 (0.2%)	4,217 (2.3%)

(単位：百万円)

当連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	(*) 第2四半期 連結会計期間予想 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	第4四半期 連結会計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	通期予想 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	51,491 (18.2%)	55,508 (9.4%)			195,000 (8.3%)
営業利益 (対売上高比率)	4,225 (8.2%)	3,774 (6.8%)			10,000 (5.1%)
経常利益 (対売上高比率)	4,487 (8.7%)	3,712 (6.7%)			10,400 (5.3%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	5,368 (10.4%)	3,731 (6.7%)			11,300 (5.8%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,525 (6.8%)	2,074 (3.7%)			6,500 (3.3%)

(*) 第2四半期連結会計期間予想は、公表している第2四半期連結累計期間予想から第1四半期連結会計期間実績を差し引いた数値であります。

(12) セグメント売上高及びセグメント利益

<第1四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

平成24年3月期第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）－ 実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額	
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計			
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	マイ通販	計											
売上高																	
外部顧客に対する売上高	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	485	39,217	2,525	299	589	947	4,362	-		43,579
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,697	2,697	9	69	11	-	90	△ 2,787		-
計	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	3,182	41,914	2,535	369	600	947	4,453	△ 2,787		43,579
セグメント利益又は損失(△)	1,856	658	609	△ 40	△ 26	3,058	441	91	3,591	73	△ 165	△ 52	△ 334	△ 478	-		3,113
売上高営業利益率(%)	8.9%	9.5%	28.1%	△ 1.9%	△ 2.8%	9.3%	7.7%	2.9%	8.6%	2.9%	△ 44.8%	△ 8.8%	△ 35.3%	△ 10.8%	-		7.1%

平成25年3月期第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）－ 実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額	
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計			
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	マイ通販	計											
売上高																	
外部顧客に対する売上高	25,768	6,971	2,362	2,986	1,709	39,798	6,225	491	46,515	2,716	222	548	1,489	4,976	-		51,491
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	3,099	3,099	15	127	11	-	154	△ 3,254		-
計	25,768	6,971	2,362	2,986	1,709	39,798	6,225	3,591	49,614	2,731	349	560	1,489	5,131	△ 3,254		51,491
セグメント利益又は損失(△)	1,893	570	668	588	△ 38	3,682	533	28	4,244	156	△ 101	△ 46	△ 27	△ 18	-		4,225
売上高営業利益率(%)	7.3%	8.2%	28.3%	19.7%	△ 2.2%	9.3%	8.6%	0.8%	8.6%	5.7%	△ 29.1%	△ 8.2%	△ 1.9%	△ 0.4%	-		8.2%

第1四半期連結会計期間－ 増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額	
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計			
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	マイ通販	計											
売上高																	
外部顧客に対する売上高	4,862	16	190	922	779	6,770	520	6	7,298	190	△ 77	△ 40	541	614	-		7,912
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	402	402	5	57	0	-	63	△ 466		-
計	4,862	16	190	922	779	6,770	520	408	7,700	195	△ 20	△ 39	541	677	△ 466		7,912
セグメント利益又は損失(△)	37	△ 88	58	628	△ 11	623	92	△ 63	652	83	63	6	306	460	-		1,112

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

(13) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別		前第1四半期 会計期間 (平成23年6月30日)		当第1四半期 会計期間 (平成24年6月30日)		増 減		前事業年度 (平成24年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	金 額	構成比		
(資産の部)										
流 動 資 産										
現 金 及 び 預 金	14,153		18,779		4,626	10,702				
売 掛 金	25,130		28,072		2,942	24,414				
有 価 証 券	37,140		15,763		△ 21,377	18,960				
商 品 及 び 製 品	7,881		8,209		327	6,898				
仕 掛 品	40		26		△ 14	26				
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	10,336		8,717		△ 1,619	9,367				
前 払 費 用	—		—		—	190				
繰 延 税 金 資 産	742		790		48	431				
短 期 貸 付 金	2,490		1,917		△ 573	1,703				
未 収 入	710		720		10	1,737				
そ の 他 の 金 銭 債 権	3,652		4,036		384	2,978				
貸 倒 引 当 金	211		250		39	128				
	△ 45		△ 44		1	△ 45				
流 動 資 産 合 計	102,445	62.2	87,240	58.8	△ 15,205	77,493				
固 定 資 産										
有 形 固 定 資 産										
建 物 (純額)	8,236		7,926		△ 309	7,871				
取 得 価 値 減 価 償 却 累 計 額	23,730		22,914		△ 815	22,754				
構 築 物 (純額)	15,494		14,988		△ 506	14,882				
取 得 価 値 減 価 償 却 累 計 額	684		612		△ 71	622				
機 械 及 び 装 置 (純額)	3,599		3,450		△ 148	3,448				
取 得 価 値 減 価 償 却 累 計 額	2,915		2,837		△ 77	2,826				
車 両 及 び 運 搬 具 (純額)	6,667		5,740		△ 926	5,999				
取 得 価 値 減 価 償 却 累 計 額	49,913		46,963		△ 2,949	46,948				
土 地	43,245		41,223		△ 2,022	40,949				
リ ー ス 資 産 (純額)	6		8		1	9				
取 得 価 値 減 価 償 却 累 計 額	89		92		3	92				
工 具 、 器 具 及 び 備 品 (純額)	82		84		1	82				
取 得 価 値 減 価 償 却 累 計 額	448		558		109	604				
土 地 建 設 仮 勘 定	4,695		4,660		△ 34	4,719				
有 形 固 定 資 産 合 計	4,246		4,102		△ 143	4,115				
無 形 固 定 資 産	5,070		5,168		97	5,181				
借 地 権	812		728		△ 84	793				
商 標	2,209		1,914		△ 294	1,988				
ソ フ ト ウ エ	1,396		1,185		△ 210	1,194				
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産 合 計	199		944		744	205				
無 形 固 定 資 産 合 計	22,127	13.4	21,688	14.6	△ 438	21,288				
投 資 其 他 の 資 産										
借 入 金	155		155		—	155				
商 社 債	42		11		△ 30	19				
ソ フ ト ウ エ	1,536		2,223		687	2,152				
そ の 他 の 投 資 其 他 の 資 産 合 計	43		42		△ 0	42				
投 資 其 他 の 資 産 合 計	1,777	1.1	2,433	1.6	655	2,370				
投 資 有 価 証 券	12,721		11,363		△ 1,358	12,110				
関 係 会 社 株 式	14,946		13,676		△ 1,269	13,519				
出 資 金	15		15		—	15				
関 係 会 社 出 資 金	1,918		349		△ 1,569	349				
関 係 会 社 長 期 貸 付 金	6,880		8,672		1,792	8,837				
破 産 更 生 債 権	2		2		0	2				
長 期 前 払 費 用	54		32		△ 21	34				
繰 延 税 金 資 産	696		1,844		1,147	1,659				
保 険 積 立 資 産	225		203		△ 22	203				
敷 金	622		619		△ 2	619				
そ の 他 の 投 資 其 他 の 資 産 合 計	433		413		△ 19	413				
貸 倒 引 当 金	△ 78		△ 257		△ 178	△ 259				
投 資 其 他 の 資 産 合 計	38,438	23.3	36,936	25.0	△ 1,501	37,506				
固 定 資 産 合 計	62,343	37.8	61,058	41.2	△ 1,284	61,164				
資 産 合 計	164,788	100.0	148,299	100.0	△ 16,489	138,658				

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 会計期間 (平成23年6月30日)		当第1四半期 会計期間 (平成24年6月30日)		増 減 金 額	前事業年度 (平成24年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(負債の部)									
流動負債	支払手形	221		316		95		207	
買掛金	短期社債	14,730		16,599		1,869		12,382	
短期借入金	一年以内返済予定の長期借入金	20,000		—		△ 20,000		—	
リース負債	未払費用	11,150		6,200		△ 4,950		1,027	
未払法人税等	未払消費税	1,746		746		△ 1,000		746	
前受引当金	賞与引当金	414		369		△ 44		386	
災害損失引当金	事業整理損失引当金	8,811		12,006		3,195		10,882	
設備関係支払手形	リース負債	487		507		19		562	
流動負債合計		1,422		1,711		288		3,122	
固定負債	退職給付引当金	281		413		132		11	
長期借入金	退職給付引当金	281		355		73		100	
退職給付引当金	繰上敷金の	4		4		0		6	
繰上敷金の	株主資本剰余金	842		851		8		2,098	
株主資本剰余金	株主資本剰余金	—		—		—		66	
株主資本剰余金	株主資本剰余金	1,532		—		△ 1,532		—	
株主資本剰余金	株主資本剰余金	139		—		△ 139		—	
株主資本剰余金	株主資本剰余金	85		357		271		102	
株主資本剰余金	株主資本剰余金	3,207		1,950		△ 1,256		1,426	
株主資本剰余金	株主資本剰余金	227		230		2		148	
固定負債合計		65,587	39.8	42,621	28.8	△ 22,966		33,276	24.0
負債合計		8,165		9,361		1,196		9,466	
負債合計		447		393		△ 53		444	
負債合計		2,246		2,447		200		2,337	
負債合計		470		768		298		768	
負債合計		235		214		△ 20		219	
負債合計		284		174		△ 109		288	
負債合計		11,849	7.2	13,361	9.0	1,512		13,525	9.8
負債合計		77,436	47.0	55,983	37.8	△ 21,453		46,802	33.8
(純資産の部)									
株主資本	資本金	19,985	12.1	19,985	13.5	—		19,985	14.4
株主資本	資本剰余金	23,733	14.4	23,733	16.0	—		23,733	17.1
株主資本	資本剰余金	23,733		23,733		—		23,733	
株主資本	資本剰余金	45,606	27.7	49,375	33.2	3,769		48,309	34.9
株主資本	資本剰余金	1,193		1,193		—		1,193	
株主資本	資本剰余金	44,413		48,182		3,769		47,116	
株主資本	資本剰余金	824		971		146		971	
株主資本	資本剰余金	136		160		24		160	
株主資本	資本剰余金	3,256		—		△ 3,256		3,256	
株主資本	資本剰余金	50		100		50		50	
株主資本	資本剰余金	175		—		△ 175		175	
株主資本	資本剰余金	330		—		△ 330		330	
株主資本	資本剰余金	33,810		42,020		8,210		35,310	
株主資本	資本剰余金	5,829		4,930		△ 899		6,862	
株主資本	資本剰余金	△ 209	△ 0.1	△ 210	△ 0.1	△ 1	△ 210	△ 0.2	
株主資本	資本剰余金	89,115	54.1	92,883	62.6	3,768		91,817	66.2
株主資本	資本剰余金	151	0.1	645	0.4	493		922	0.7
株主資本	資本剰余金	△ 1,914	△ 1.2	△ 1,212	△ 0.8	701	△ 884	△ 0.7	
株主資本	資本剰余金	△ 1,762	△ 1.1	△ 567	△ 0.4	1,195		37	0.0
株主資本	資本剰余金	87,352	53.0	92,315	62.2	4,963		91,855	66.2
株主資本	資本剰余金	164,788	100.0	148,299	100.0	△ 16,489		138,658	100.0

(注)この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(14) 四半期個別損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前第1四半期 累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期 累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		増 減		前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
	売 上 高	38,620	100.0	45,748	100.0	7,128	18.5	161,838
売 上 原 価	18,886	48.9	21,654	47.3	2,767	14.7	77,968	48.2
売 上 総 利 益	19,733	51.1	24,093	52.7	4,360	22.1	83,870	51.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,289	42.2	20,072	43.9	3,782	23.2	73,401	45.3
営 業 利 益	3,443	8.9	4,021	8.8	578	16.8	10,468	6.5
営 業 外 収 益								
受 取 利 息	23		30		7		138	
有 価 証 券 利 息	32		18		△ 13		115	
受 取 配 当 金	185		240		54		348	
為 替 差 益	—		—		—		14	
雑 収 入	110		76		△ 34		336	
営 業 外 収 益 合 計	352	0.9	366	0.8	13	3.9	954	0.5
営 業 外 費 用								
支 払 利 息	28		24		△ 4		119	
貸 貸 収 入 原 価	33		20		△ 13		109	
為 替 差 損	1		23		21		—	
雑 支 出	29		20		△ 9		110	
営 業 外 費 用 合 計	92	0.2	88	0.2	△ 4	△ 4.8	338	0.2
経 常 利 益	3,702	9.6	4,299	9.4	596	16.1	11,083	6.8
特 別 利 益								
固 定 資 産 売 却 益	—		318		318		3,168	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—		1		1		0	
災 害 損 失 引 当 金 戻 入 額	—		—		—		106	
事 業 整 理 損 失 戻 入	—		—		—		88	
特 別 利 益 合 計	—	—	319	0.7	319	—	3,363	2.1
特 別 損 失								
災 害 に よ る 損 失	112		—		△ 112		148	
固 定 資 産 処 分 損	34		20		△ 13		425	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		16		16		—	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		—		—		790	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—		—		—		2,458	
関 係 会 社 出 資 金 評 価 損	—		—		—		2,176	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—		—		—		170	
債 務 保 証 損 失 引 当 金 繰 入 額	—		—		—		298	
関 係 会 社 支 援 損	21		—		△ 21		62	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	—		—		—		16	
関 係 会 社 整 理 損	—		—		—		111	
特 別 損 失 合 計	168	0.4	37	0.1	△ 130	△ 77.6	6,658	4.1
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,534	9.2	4,581	10.0	1,047	29.6	7,788	4.8
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 額	1,400		1,775		375		4,279	
法 人 税 等 調 整 額	—		△ 50		△ 50		△ 1,327	
法 人 税 等	1,400	3.7	1,725	3.8	324	23.1	2,952	1.8
四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,133	5.5	2,856	6.2	723	33.9	4,836	3.0

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

当資料お取扱い上の注意点

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的
事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの
経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見
通しのみに全面的な依拠することは控えるようお願い致しま
す。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績
見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきく
ださい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のよ
うなものが含まれます。すなわち、①天候、特に夏場の低温 ②
異物混入等の製品事故 ③カゴメの事業領域を取り巻く経済情
勢、特に消費動向 ④変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激
しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品
やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、⑤天災等
による生産施設における災害の発生などです。ただし、業績に
影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。
また当資料は、あくまでカゴメをより深く理解していただくた
めのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等
におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した
情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去
の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがあ
りますので注意ください。